

製 品・技 術 P R レ ポ ー ト

1. 企業概要

会 社 名	有限会社 長谷川挽物製作所			代表者名	長谷川 克紀		
				窓口担当	増田 良治		
事業内容	金属精密部品の切削加工			U R L	http://www15.ocn.ne.jp/~hasehiki		
主要製品	複雑形状部品、難切削材質(チタン合金・ハステロイ・インコネル等)の精密切削部品						
住 所	〒959-1286 新潟県燕市小関 681-18						
電話／FAX 番号	0256-63-8622／0256-64-3567			E-mail	hasehiki@cronos.ocn.ne.jp		
資本金(百万円)	5.1	設立年月日	昭和 41 年 3 月	売上(百万円)	37	従業員数	38

2. PR事項

『◎難削材実績数、上昇中！！ ◎スタッフが若いので、勢いが違います！！』

【特徴】新潟県燕市の旋盤加工屋。丸棒や六角棒の金属材料を削ります。マシニングセンターで角物も加工できます。難削材とされる多種ニッケル基合金の加工実績が多数あります。また、チタン材は 30 年以上前から加工しているので得意です。ベテラン直伝の技術を若いスタッフが追究し、それを超える！まさに、これからが楽しい会社です。

【NC旋盤加工】

- φ4～50 サイズの中量産ロット(50～)が最も得意です。
- ワンチャックで複雑形状（ネジ・穴・溝など）を一気に加工することで効率よく製造します。
- 実績例：インコネル、ハステロイ、コバルト、タングステン、純モリブデン、ニッケル 201、インバー、純チタン、6-4 チタン、スーパーニ相系ステンレス、各種ステンレス、真鍮、アルミ、各種樹脂



【手仕事】

- NC 旋盤の他にも、精度のある長穴加工、溝加工、ネジ加工など、各種手仕事があり、職人技によって加工されます。女性のスタッフも活躍し、人の手を介して安全安心な部品をお客様へ手渡しする感覚があります。
- 設備例：ベンチレース、転造盤、ボール盤、横フライス、ポリゴン



【品質保証・検査体制】

- 工程内検査の実施により、効率よく寸法精度を管理します。
- 高精度を実現するには、検査は不可欠です。画像投影による寸法測定、顕微鏡測定、接触型では輪郭形状測定、表面粗さ測定などを確認できる測定機器がそろっています。
- 測定機：ミツヨ コントレーサーCV-3100、ミツヨ サーフテスト SJ301
ニコン測定顕微鏡 MM-400、キーエンス画像寸法測定器 IM-6120



3. 特記事項（期待される応用分野等）

- ・2005 年 経営革新計画取得（中小企業庁）
- ・2008 年 ISO9001 認証取得
- ・2014 年 新工場設立（予定）